

「知的財産政策」レポート課題について

次の【問1】及び【問2】の両方について論じなさい。

(レポートは、1枚目の最初に氏名、学籍番号、所属(公共 or 法科)を記載すること。レポートの様式については、A4用紙(縦)に20字(縦)×40字(横)の横書きで作成し、問1と問2をあわせて4000字以内にまとめること。ワープロ可。)

【問1】科学技術政策における知的財産政策の役割とは何か。特許法第1条における目的規定や学説(以下の参考資料)などを踏まえて論じなさい。その上で、知的財産政策(国内政策)の実例を提示し、その政策評価について論じなさい。

(参考資料)

- 1 .G.Hardin, "The Tragedy of the Commons" Science, 162 (1968) P1243~P1248
- 2 .Michael A. Heller and Rebecca S. Eisenberg, "Can Patents Deter Innovation? The Anticommons in Biomedical Research", Science, 280 (1998) P698~P701

【問2】現代社会において、経済活動がグローバル化する中、知的財産政策において、その国際的課題が顕在化してきている。このような状況を踏まえ、知的財産政策の国際的課題を一つ示し、その課題の内容、課題が生じている理由や背景、及び、課題を解決するための具体的な手段について論じなさい。

(参考資料)

- 1 . 産業財産権を巡る国際情勢について
http://www.jpo.go.jp/torikumi/ibento/text/pdf/17_jitsumusya_txt/17_1.pdf
- 2 . 高倉成男「知的財産法制と国際政策」有斐閣、2001年

レポートの提出について

8月31日午後5時までに公共政策大学院係まで1部、提出すること。